



# 当初予算の基本方針

令和8年度は、「魅力ある暮らしの推進」「市民の安全・安心のさらなる推進」「民間活力の導入と積極投資のための財源確保」の3つの基本方針に基づき、菊川市のもつポテンシャルを引き出し、魅力ある暮らしを市民と行政が協力して創ることで、市民や市に関わる人たち一人ひとり、誰もが夢叶い、幸せを創り生み出すまちを目指した予算を編成しました。

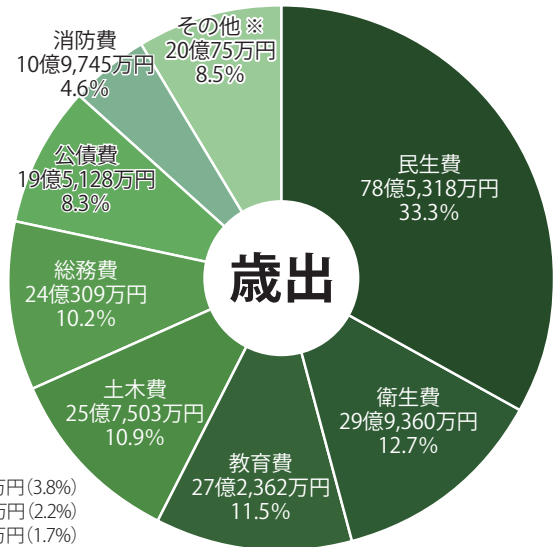
# 歳出

市が各種施策、教育・福祉・医療のほか、道路整備や災害対応などに使うお金

歳出予算を目的別に見ると、民生費が最も多く、歳出予算全体のおよそ3割を占めています。次いで、衛生費、教育費、土木費と続いています。商工費は、プレミアム付商品券発行事業や、地域産業立地事業費補助金の実施により、前年度よりおよそ約5億1,384万円(134.0%)の増額となりました。一方、歳出予算を性質別に見ると、経常的経費がおよそ8割を占めており、そのうち、任意に削減できない義務的経費(人件費・扶助費・公債費)は、全体のおよそ5割を占めています。そのうち、扶助費は、公定価格単価上昇による保育認定施設型給付費や保育所運営費委託料などの増額、利用者が増加傾向にある障害者福祉費における各種サービス費の増額などにより、前年度よりおよそ3億4,992万円(6.8%)の増額としています。普通建設事業費は、菊川流域

# 一般会計 当初予算額 235億

## 一般会計歳出 目的別グラフ



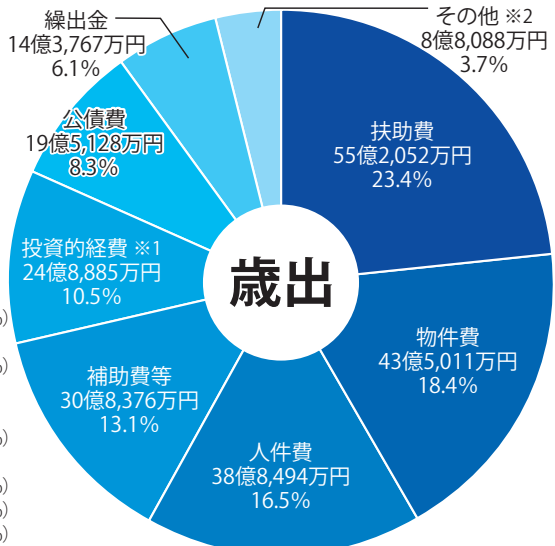
※其他合計  
 商工費……………8億9,716万円(3.8%)  
 農林水産業費…5億1,416万円(2.2%)  
 労働費……………3億9,641万円(1.7%)  
 議会費……………1億6,301万円(0.7%)  
 予備費……………3,000万円(0.1%)  
 災害復旧費……………3万円(0.0%)

治水対策事業における雨水貯留施設用地取得費や、市役所敷地一帯防災対策強化事業における災害対策本部棟整備工事、堀之内体育館改築工事、本庁舎外壁改修工事などの減額により、前年度よりおよそ7億2,337万円(22.5%)の減額となりました。



予算の詳細は、市ホームページ(上記)よりご覧ください▲

## 一般会計歳出 性質別グラフ



※1 投資的経費の合計  
 普通建設事業費…24億8,883万円(10.5%)  
 災害復旧事業費……………3万円(0.0%)  
 ※2 その他合計  
 投資及び出資金・貸付金…6億6,494万円(2.8%)  
 維持補修費……………1億4,685万円(0.6%)  
 積立金…3,909万円(0.2%)  
 予備費…3,000万円(0.1%)

## 会計別の予算額

会計名	予算額	前年度増減
1 一般会計	235億9,800万円	▲4.0%
2 特別会計	92億4,688万円	3.1%
国民健康保険特別会計	43億7,153万円	0.4%
後期高齢者医療特別会計	7億7,342万円	10.9%
介護保険特別会計	41億 182万円	4.9%
土地取得特別会計	11万円	118.4%
3 公営企業会計	118億9,324万円	6.7%
病院事業会計	74億4,814万円	0.1%
水道事業会計	21億7,899万円	9.5%
下水道事業会計	22億6,611万円	32.2%
総合計	447億3,812万円	0.1%

※公営企業会計の予算は、収益的支出額及び資本的支出額の合計です。

※各項目の金額を1万円未満で四捨五入しているため、合計しても歳入額・歳出額が一致しない場合があります。  
 ※全ての会計の予算を記載した「予算書」は、財政課(市役所本庁3階)または市立図書館で閲覧できます。